

報道関係者各位

2018年1月31日

株式会社 SHIFT  
RPA テクノロジーズ株式会社

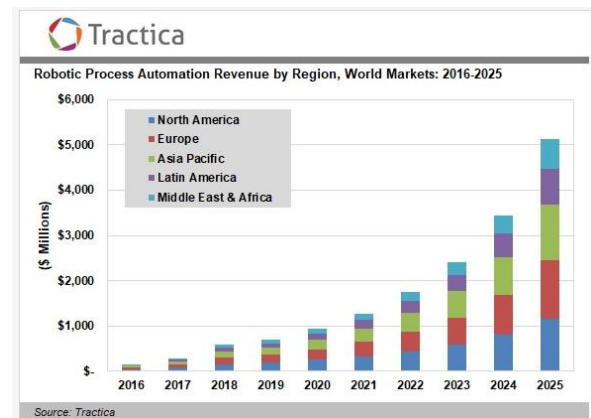
## RPA テクノロジーズ、SHIFT と業務提携 【RPA×品質保証】 RPA ロボット品質保証サービスの共同開発を開始

RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)のベーステクノロジーを提供する RPA テクノロジーズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:大角 暢之、以下 RPA テクノロジーズ)はソフトウェアの品質保証を手掛ける株式会社 SHIFT(本社:東京都港区、代表取締役社長:丹下 大、以下 SHIFT)と人の単純作業を代行する仮想的労働者(以下 Digital Labor)の実現とその普及・促進に向けて、2018年1月31日より業務提携を開始することを決定しましたので、お知らせいたします。

### 1. 協業の背景、目的

2060年には、国民の約2.5人に1人が65歳以上の高齢者(※1)となると言われる、世界でも類を見ない超高齢社会を控えている日本は、限られたマンパワーを有効かつ最大限に活用すべく、働き方改革などによる未就業者の就業支援や労働の効率化、また外国人労働者の受け入れを進めてまいりました。一方で、少子高齢化社会の進行や徐々に深刻化する働き手不足は未だ補完できない大きな課題として政府、各企業が打開策に取り組んでいるのが現状です。

そういった社会背景の中、さまざまなビジネスシーンでの省力化を目指した AI や、機械学習といった技術を用いて業務の代行を実現する RPA が世界中で急速に普及し、日々多くのメディアでその名を目にするようになりました。米国の調査会社トラクティカ(Tractica)の 2017年7月24日の発表によると RPA の世界市場の成長は 2016年の 1.5 億米ドルから、2025年には 51 億米ドルへ加速的に拡大すると予測されています(※2)。RPA の導入により、企業内に Digital Labor という労働力が生まれ、これまで人が実施していた事務処理などの限りなく単純作業化出来る業務は、ロボットによる代行が可能になります。



世界の地域別 RPA 市場拡大予測 (トラクティカより)

しかしながら、まだ普及に向けた動きが始まったばかりの RPA・Digital Labor は、その有効な導入・活用方法が確立しておらず、導入しても「現在の業務に思うように適用できない」「エラーが多く、リカバリオペレーションで、人手がかかってしまう」「ロボットを現場に配布しても使われない」など、Digital Labor との分業および、Digital Labor の品質が原因で社内普及が上手く進まないケースも多く見られます。このような状況を受け、RPA テクノロジーズは、SHIFT と互いの強みを活かし、多くの導入企業が抱える RPA 活用における課題を解決し、より加速的な RPA の普及に貢献できると判断し、この度の業務提携を決定いたしました。

SHIFTは、業務プロセスを細分化・可視化して「判断が必要なプロセス」、「作業化されたプロセス」、「自動化できるプロセス」の3つに切り分け、品質を担保しながら大幅なリードタイム短縮を実現するノウハウをコア・コンピタンスとしてソフトウェアの品質保証に適用し、事業を創ってきました。さらに、金融・流通業を中心としたさまざまな領域において、例外系・異常処理等を含む網羅的な業務パターンの展開手法を確立しており、このノウハウがRPAを活用した業務の最適化には有用であると考えています。

RPAテクノロジーズは、2013年の設立以前より約10年に渡り、人の作業を転換するロボットビジネスを展開し、これまでに金融、流通・小売、情報通信など幅広い業界へ20,000体以上のソフトウェアロボットの導入事例を持つRPAのリーディングカンパニーです。国内外のRPAツールの取り扱い、エンジニアリングの実績を持ち、顧客に対して客観的かつ最適なRPA推進を実現しています。

両社は本提携を通じて、RPAのスムーズな導入と活用効果の最大化の実現を目指してまいります。RPA導入により削減したマンパワーは、より創造性を必要とする分野に費やすことができ、また企業の働き方改善の推進にも貢献するものと考えています。

企業の生産性と価値の向上に繋げるによりさらなる市場の拡大と、国内外で日々深刻化する有効労働人口の減少や、人手不足に、大きな一石となることを目指してまいります。

## 2. 具体的な取り組み

本提携では、RPAテクノロジーズは10年間で培ったトラブルシュートに関する知見、および対象業務やクリティカリティに応じた開発方法論、ツールの選定ノウハウの提供、およびBizRobo!パートナーネットワークを活用して、人の業務を代行するDigital Laborを広く供給し、企業の生産性向上や日本企業の「働き方革命」の促進に寄与するDigital Laborの効果的な普及、拡大を目指していき、SHIFTはこうした業務プロセス改革による分業化・スキル可視化などのコンサルティング技術・ノウハウおよび、RPAの業務への適用に向けた品質保証ノウハウを提供していきます。

両社は、3月のサービス提供開始を目指して、適切にRPAを活用できる診断、診断結果に基づく改修支援、改修されたRPAロボットに関する長期的なテクニカルサポートを視野に入れたサービスの共同開発を進めてまいります。

※1(出典)2010年までは国勢調査、2013年は人口推計12月1日確定値、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h26/html/nc141210.html>

※2(出典)Robotic Process Automation Market to Reach \$5.1 Billion by 2025

<https://www.tractica.com/newsroom/press-releases/robotic-process-automation-market-to-reach-5-1-billion-by-2025/>

■株式会社 SHIFT(<http://www.shiftinc.jp>)

- ・本社所在地 : 東京都港区麻布台 2 丁目 4 番 5 号
- ・設立 : 2005 年 9 月
- ・代表者 : 代表取締役社長 丹下 大
- ・資本金 : 578 百万円
- ・事業内容 : ソフトウェアの品質保証、テスト事業

■RPA テクノロジーズ株式会社(<http://rpa-technologies.com/>)

- ・本社所在地 : 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 13F
- ・設立 : 2013 年 7 月

クライアント企業の新規事業に対する投資及びコンサルティングサービスを手掛けるオープンアソシエイツ株式会社より、会社分割により 100%子会社として設立

- ・代表者 : 代表取締役社長 大角 暢之
- ・資本金 : 3,000 万円
- ・事業内容 : コンピュータ、その周辺機器およびそのソフトウェアの開発、設計、製造、販売ならびに輸出入業務/情報処理サービス業および、コンサルタント業務/情報提供サービス業/マーケティングリサーチおよび各種情報の収集分析